

AIを“知る”から、成果につなげる“経営判断”へ。
未来を切り拓くヒントがここに。

AI時代の 経営判断

— 経営者が知る・選ぶ・決める生成AI活用 —

参加費
無料



オンライン・現地
ハイブリット開催

2026.
11.17 火
13:30-16:10

会場

ソフトピアジャパンセンタービル
10階 中会議室1
(岐阜県大垣市加賀野4丁目1番地7)

※第1部・第2部オンライン(Teams配信)あり

定員

現地 30名 / オンライン 100名

参加費

無料

対象者

県内企業の経営者、経営幹部、管理職、
DX・IT推進担当者等

第1部

13:40-14:50

AI格差はここから広がる ～中小企業が先に動くための経営判断～

- ・なぜ今、経営者がAIを知らないといけないのか
- ・どこから導入する？—現実的な3ステップ—
- ・経営者として押さえておきたい4つの判断ポイント

第2部

15:00-16:10

岐阜の中小企業×生成AI ～田中工業が実践する業務改善の舞台裏～

- ・生成AI活用を始めた経緯
- ・バックオフィス、生産管理、製造現場での生成AI活用事例
- ・専門IT人材がいらない中で、実践を通して見えてきた課題や注意点
- ・今後の展望

こんな方におすすめ

- ☒ 生成AIの最新動向を経営者視点で理解したい方
- ☒ 実践事例から具体的な活用イメージを得たい方
- ☒ 自社にどの業務にAIを活用すべきか検討したい方
- ☒ 導入・活用における判断基準を知りたい方

講師プロフィール



株式会社 Koinobori 兼
株式会社 eプリントサービス 技術顧問

鈴村 幸太郎氏

岐阜県八百津町出身。慶応義塾大学理工学研究科修了後、大手シンクタンクでシステム開発や技術支援を経験し、現在はIT教育トレーナーや、技術支援のITコンサルタントとしても活動中。近年は生成AIの活用、導入等のDX推進に従事している。



田中工業株式会社
取締役

田中 慎一氏

工業高校卒業後、システム会社で7年間のソフトウェア開発を経て2013年に田中工業へ入社。現場の製造技術を修得後、役員として経営改善に尽力。2025年より生成AIを使った仕組みを自ら開発し、バックオフィス・生産管理・現場の3領域へ導入し、全社的な定着を実践している。

申込締切

11 / 8
(日)

主催：公益財団法人ソフトピアジャパン

協力：岐阜県DX推進コンソーシアム
ぎふIT・ものづくり協議会

お問合せ

30th
SOFTPIA JAPAN

公益財団法人ソフトピアジャパン

〒503-8569 岐阜県大垣市加賀野4丁目1番地7

☎0584-77-1166 ✉service@softopia.or.jp

お申し込みURL：https://www.softopia.or.jp/events/management261117/

お申し込み▶

